

地方創生関連交付金(令和2年度)の効果検証

1 地方創生推進交付金について

国の平成28年度当初予算において、「地方版総合戦略」に位置付けられ、地域再生法に基づく地域再生計画に認定される地方公共団体の自主的・自律的な取組で先導的なものを支援するため措置されたもの。

<国予算額> 1,000億円(補助率1/2)

<本市配分額> 20,833万円

<対象事業>

- ①百万石の伝統文化を活かした文化・観光プロジェクト
- ②東京オリ・パラ大会事前キャンプ地誘致を契機とした金沢の建築文化の発信による海外誘客推進事業
- ③地域の文化・産業を活かした外国人旅行者誘客推進事業
～観光立国ショーケースの実現に向けた外国人受入環境の強化～
- ④産学官の創造力・文化力・知力を融合した第4次産業革命における新産業創出事業

2 効果検証

交付金を活用する事業については、事業毎にKPI(重要業績評価指標)を設定し、検証を行うこととされている。

<評価基準>

- ・非常に効果的であった : 全てのKPIが目標値を達成するなど、大いに成果が得られたとみなせる場合
- ・相当程度効果があった : 一部のKPIが目標に達しなかったものの、概ね成果が得られたとみなせる場合
- ・効果があった : KPIの達成状況は芳しくなかったものの、事業開始前よりも取組が前進・改善したとみなせる場合
- ・効果がなかった : KPIの実績値が開始前よりも悪化した、もしくは取組としても前進・改善したとは言い難いような場合

①百万石の伝統文化を活かした文化・観光プロジェクト(H28～R2)

NO	事業名及び内容	補助金額(千円)
1	【金沢21世紀美術館展覧会（特別展）開催費】 金沢の工芸の振興と発展を目的に、金沢21世紀美術館において工芸展等を開催	41,796
2	【金沢城兼六園四季物語】 金沢城公園及び兼六園の四季折々のライトアップやナイトイベントを県・市で実施	3,820
3	【東京国立近代美術館工芸館魅力発信事業費】 工芸館移転に向けた機運醸成を図るため、国立美術館、県と連携し、所蔵品の展覧会を開催	1,250
4	【金沢港クルーズ船受入体制整備事業】 歓送迎行事の充実や受入体制の一層の整備を実施	3,250
5	【金沢港開港50周年記念事業費】 金沢港開港50周年を記念し、式典等の記念事業を開催	4,000
6	【魅力発信官民連携プロモーション事業】 旅行博などのPRイベントで金沢の魅力や情報を広く発信し、誘客を図る	3,925
7	【金沢ブランド工芸品開発推進事業】 伝統を活かしつつ、現代生活に適した工芸品の開発を支援	3,925
8	【滞在型工芸体験モデル調査事業】 海外富裕層に、中長期の工芸体験を通じて、作家、職人等から金沢の工芸が受け継ぐものづくりの こころを学ぶ機会を提供し、本市工芸ファンを増やすことで、工芸品の新たな需要を開拓	1,000
9	【工芸のつなぎ手人材育成事業費】 市内工芸に関心のある県内の方を対象に工芸を中心とした金沢の食、芸能、文化などの総合的な講 座を実施し、次世代の使い手を育成し、新たな需要を創出	2,000
10	【こども芸術文化体験フェスタ開催費】 多様な分野の芸術・文化を気軽に体験できる機会を夏と冬に設け、文化の担い手を育成	4,476
総額（上記を含め、全34事業）		102,563

①百万石の伝統文化を活かした文化・観光プロジェクト(H28～R2)

■重要業績評価指標(KPI)

指標	目標値	実績値	達成率
石川県内への観光入込客数	2,810万人	1,325万人	47%
兼六園周辺文化施設の年間入館者数	93万人	46万人	49%
金沢港へのクルーズ船の寄港	34本	0本	0%

事業効果:地方創生に効果があった

KPIの達成状況は芳しくなかったものの、コロナ終息後の観光需要回復に向けて確実に準備を進めた。
また県民向けの事業により、県民の文化への理解が深まった。

②東京オリンピック・パラリンピック競技大会事前キャンプ地誘致を契機とした金沢の建築文化の発信による海外誘客推進事業

(H28～R2)

NO	事業名及び内容	補助金額(千円)
1	【金沢建築館企画展・建築フォーラム開催費】 金沢建築館における企画展や、企画展と連動したフォーラムを開催	12,680
2	【金沢・建築文化会議】 「建築とまちづくりを考える」をテーマとした基調講演やトークセッションからなるフォーラムを開催	541
3	【金沢・建築キッズプログラム事業】 市民の建築文化の裾野を拡げ、建築やまちづくりに関するリテラシーを向上させるため、将来の担い手になる子どもを対象にワークショップなどを実施	1,601
4	【歴史的空間再編コンペティション開催費】 建築を専攻している全国の学生による歴史的空間再編コンペティションを開催し、学生のまち・金沢を全国に発信	964
5	【「木質都市・金沢」創出事業】 「木造建築」に焦点を絞り金沢に似合う未来型木造建築を模索し、具現化するための取組を検討	1,662
6	【金澤町家情報館による金澤町家の魅力発信】 町家塾や町家講座、町家生活文化体験推進業務を開催し、町家の情報発信を推進	3,093
7	【金沢職人大学校による匠の技の発信】 市民公開講座を開催するほか、職人の技のアーカイブ化事業を実施	660
8	【欧州重点プロモーション事業費】 中長期滞在の訪日客を取り込むため、海外のエージェントを対象に金沢ならではの着地型特別企画を体験してもらい旅行商品の造成・誘客につなげる	2,175
9	【金沢インバウンド旅行商品造成促進事業費】 海外誘客を専門とする首都圏のランドオペレーターや海外の旅行会社へ金沢の魅力や情報を広く発信	1,000
10	【国際交流特使活動事業費】 海外における特使の活動拠点となる「金沢サポーターズクラブ」の支援や国際交流特使の養成を支援	935
総額 (上記を含め、全26事業)		38,350

②東京オリンピック・パラリンピック競技大会事前キャンプ地誘致を契機とした金沢の建築文化の発信による海外誘客推進事業

■重要業績評価指標(KPI)

指標	目標値	実績値	達成率
金沢地域の観光消費額(※1)	780億円	—	—
年間外国人宿泊客数	70万人	7.5万人	11%
金沢建築館の外国人入館者数	8,160人	1,358人	17%

※1 平成27年実績より、地域別の観光消費額の公表がなくなり、統計上の把握が困難となったもの

事業効果:地方創生に効果があった

KPIの達成状況は芳しくなかったものの、コロナ禍にあり、市民を対象とした事業に力を入れたことにより、市民のまちへの愛着と理解が深まった。

③地域の文化・産業を活かした外国人旅行者誘客推進事業

～観光立国ショーケースの実現に向けた外国人受入環境の強化～

(H28～R2)

NO	事業名及び内容	補助金額(千円)
1	【通訳ガイドおもてなし推進費】 外国人旅行者の多様なニーズに対応するため、特例通訳案内士を養成	634
2	【金沢版DMO機能強化費】 金沢版DMO戦略的運営会議の開催や意見交換会等の実施	5,000
3	【欧米富裕層向け工芸品販路開拓事業】 国内・海外TOPギャラリーが参加する国内唯一の工芸に特化したアートフェア開催を補助	500
4	【金沢の工芸海外発信事業】 工芸英訳ガイドライン作成や海外美術家を招聘し、視察やセミナーを実施	1,500
5	【金沢の食文化の継承及び振興事業費】 金沢食文化フェスタの開催、食文化推進事業の支援、食文化HPの多言語化等を実施	1,250
6	【富裕層向け食文化ツーリズム発信事業費】 富裕層に向けて食文化をテーマにした旅行商品のプロモーションを推進	500
7	【加賀野菜等消費拡大事業】 ショッピングモール等と連携した観光客向け加賀野菜フェアの開催、加賀野菜取扱店等PRパンフレットの作成	284
8	【加賀野菜栽培技術継承普及事業費】 加賀野菜の栽培技術マニュアル冊子の作成	92
9	【金沢の海の幸ブランドイメージ向上事業】 甘エビとズワイガニのPR（飲食店と連携したキャンペーンの開催）	1,544
総額（上記を含め、全9事業）		11,304

③地域の文化・産業を活かした外国人旅行者誘客推進事業

■重要業績評価指標(KPI)

指標	目標値	実績値	達成率
年間外国人宿泊客数	70万人	7.5万人	11%
金沢地域の観光消費額(※)	780億円	—	—
加賀野菜取扱店数	174店	125店	72%

※1 平成27年実績より、地域別の観光消費額の公表がなくなり、統計上の把握が困難となったもの

事業効果:地方創生に効果があった

KPIの達成状況は芳しくなかったものの、コロナ終息後の観光需要回復に向けて確実に準備を進めた。

また市民向けの事業により、市民の文化への理解が深まった。

④産学官の創造力・文化力・知力を融合した第4次産業革命における新産業創出事業(R1～R5)

NO	事業名及び内容	補助金額(千円)
1	【金沢A I ビレッジ形成促進事業】 クリエイターやI Tエンジニア、プログラマー等がまちなかで創作活動をする場として、価値創造拠点との連動により、市民や地場企業との交流活動を促進	3,156
2	【起業チャレンジ若者支援事業】 価値創造拠点のコミュニティにつながるネットワークを構築するため、40歳未満の若者起業家に対する補助制度を実施	10,212
3	【起業家養成若者プログラム事業】 未来の起業家輩出に向けて、起業家精神を養成する若者実践プログラムを実施	500
4	【I Tビジネスプラザ武蔵交流・創造推進費】 価値創造拠点におけるコミュニティの形成に向けて、多様な分野の人材交流・集積を促進	3,750
5	【生産性向上技術導入促進支援費補助】 A I、I o T技術の利用促進を図るため、R P A、L P W Aの導入を支援	2,500
6	【クリエイティブ産業創出金沢会議開催費】 e A T金沢で築かれた人脈を財産に、移住した優秀なクリエイターによる工芸・食・芸術等の文化を融合した産業創出をテーマに創造・交流会議を開催し魅力発信	1,500
7	【シビックテック活動推進事業】 シビックテック活動を官民一体で推進するため、ワークショップや官民ラウンドテーブル等を開催	1,624
8	【市民生活A I等技術促進事業】 市民の豊かな暮らしを実現するとともに、市民と観光客の利便性・回遊性を向上させるため、産学官が連携したA I等技術の社会実装を促進	4,920
9	【プログラミング教育活動拠点整備事業(大学連携含む)】 I Tビジネスプラザ武蔵をプログラミング教室の拠点とし、子供の習熟度にあわせた様々な学びの機会を提供するとともに、指導者、補助者、教材を確保し体制整備	5,055
10	【みらいクリエイター養成塾開催】 独創的で創造性豊かなジュニアクリエイターを発掘・育成するハイレベルな塾を開催	2,827
総額 (上記を含め、全20事業)		56,114

④産学官の創造力・文化力・知力を融合した第4次産業革命における新産業創出事業(R1～R5)

■重要業績評価指標(KPI)

指標	目標値	実績値	達成率
「価値創造拠点」におけるコミュニティ形成に伴う年間起業者数	284人	0人	0%
はたらく人にやさしい事業所表彰企業数	56社	58社	104%
市民生活へのAI等技術の実装数	6件	4件	67%
「みらいクリエイター」の認定数	80人	80人	100%

事業効果:地方創生に相当程度効果があった

一部のKPIが目標に達しなかったものの、「みらいクリエイター養成塾」へ定員を上回る応募があり、未来のトップクリエイターの育成が確実に進むなど、持続的な産業の発展と地域経済の活性化につながった。